

重点整備地区候補地の検討

各地区における配置要件等について、「◎：バリアフリー化を進めることで高い効果が得られる地区」、「○：バリアフリー化を進めることで一定の効果が得られる地区」、「△：バリアフリー化が必
要であるが優先順位が他地区と比べて低い地区」として評価し、重点整備地区候補地を選定する。

	両国駅周辺地区	錦糸町駅周辺地区	本所吾妻橋駅周辺地区	押上駅周辺地区	菊川駅周辺地区	曳舟駅・京成曳舟駅周辺地区	八広駅周辺地区	東向島駅周辺地区	鐘ヶ淵駅周辺地区	小村井駅周辺地区	東あずま駅周辺地区
【配置要件】 ①駅別乗降者 ②バス運行本数 ③主要施設数 ※「施設名(外)」は駅を中心とした半径 500m の円の外にある施設	◎ 駅別乗降者数、バスの運行本数が多く、重要な施設も多く立地している。 【重要な主要施設】 ・同愛記念病院 ・山田記念病院(外) ・両国子育てひろば ・同愛高齢者支援総合センター ・みどり高齢者支援総合センター(外) ・江戸東京博物館 ・国技館 ・緑出張所(外)	◎ 駅別乗降者数、バス運行本数が2番目に多く、重要な主要施設も多い。 【重要な主要施設】 ・墨東病院 ・賛育会病院(外) ・すみだ保健子育て総合センター(外) ・ハローワーク墨田 ・すみだ障害者就労支援総合センター(外) ・商業施設(複数) アルカキット錦糸町、テルミナ、オリナス錦糸町、マルイ、楽天地ビル ・錦糸公園 ・大横川親水公園(外)	○ バスの運行本数が多い。押上駅周辺地区と一部の区域が重なっている。 【重要な主要施設】 ・墨田区役所 ・東京スカイツリータウン ・東京ミズマチ ・隅田公園 ・大横川親水公園	◎ 駅別乗降者数、バス運行本数が最も多く、重要な主要施設も多い。 【重要な主要施設】 ・すみだ福祉保健センター ・こうめ高齢者支援総合センター ・なりひら高齢者支援総合センター ・すみだ保健子育て総合センター(外) ・すみだ共生社会推進センター ・すみだ消費者センター ・横川出張所 ・大横川親水公園 ・東京スカイツリーイーストタワー ・東京スカイツリータウン ・東京ミズマチ	△ バスの運行本数が多いが、主要施設数は少ない。 【重要な主要施設】 ・緑出張所(外) ・みどり高齢者支援総合センター(外)	◎ 駅別乗降者が多く、主要施設数も多い。重要な主要施設も多く立地している。 【重要な主要施設】 ・東京曳舟病院 ・東京都済生会向島病院 ・中村病院 ・むこうじま高齢者支援総合センター ・すみだボランティアセンター ・すみだ生涯学習センター ・東向島出張所 ・イトヨーカドー曳船店	△ バスの運行本数が多いが、主要施設数が少ない。 【重要な主要施設】 ・八広はなみずき高齢者支援総合センター	△ 主要施設は公園と学校が多い。曳舟駅周辺地区と一部の区域が重なっている。 【重要な主要施設】 ・東京都済生会向島病院 ・むこうじま高齢者支援総合センター ・すみだ生涯学習センター ・東向島出張所	△ バスの運行本数及び主要施設数が少ない。 【重要な主要施設】 ・東京都リハビリテーション病院 ・墨田二丁目出張所	△ 駅別乗降者数は少ない。学校や公園が多く立地している。 【重要な主要施設】 ・墨田中央病院 ・文花子育てひろば ・文花出張所 ・いきいきプラザ ・ぶんか高齢者支援総合センター(外)	△ 駅別乗降者数、バスの運行本数は少ない。主要な施設としては公園が多い。 【重要な主要施設】 ・立花ゆうゆう館 ・賛育会病院(予定)
【課題要件】 (満足度) ①駅・駅周辺の歩行空間 ②区立公園 ③公共施設 2点：平均より10%低い 1点：平均程度 0点：平均より10%高い	○ ①駅・駅周辺の歩行空間 1点 ②区立公園 1点 ③公共施設 1点 合計3点	○ ①駅・駅周辺の歩行空間 1点 ②区立公園 2点 ③公共施設 0点 合計3点	○ ①駅・駅周辺の歩行空間 2点 ②区立公園 1点 ③公共施設 1点 合計4点	○ ①駅・駅周辺の歩行空間 1点 ②区立公園 1点 ③公共施設 1点 合計3点	○ ①駅・駅周辺の歩行空間 1点 ②区立公園 1点 ③公共施設 2点 合計4点 ※アンケートの母数を考慮する必要がある。	△ ①駅・駅周辺の歩行空間 1点 ②区立公園 1点 ③公共施設 0点 合計2点	○ ①駅・駅周辺の歩行空間 0点 ②区立公園 2点 ③公共施設 1点 合計3点 ※アンケートの母数を考慮する必要がある。	○ ①駅・駅周辺の歩行空間 1点 ②区立公園 2点 ③公共施設 0点 合計3点 ※アンケートの母数を考慮する必要がある。	◎ ①駅・駅周辺の歩行空間 1点 ②区立公園 2点 ③公共施設 2点 合計5点 ※アンケートの母数を考慮する必要がある。	◎ ①駅・駅周辺の歩行空間 2点 ②区立公園 2点 ③公共施設 1点 合計5点 ※アンケートの母数を考慮する必要がある。	◎ ①駅・駅周辺の歩行空間 2点 ②区立公園 2点 ③公共施設 2点 合計6点 ※アンケートの母数を考慮する必要がある。
△：合計点が2点、○：合計点が3点～4点、◎：合計点が5点～6点として評価する。											
【効果要件】 ①高齢者人口割合 ②乳幼児人口割合 ③障害者人口割合 3点：割合が平均より高い 2点：割合が平均と同じ 1点：割合が平均より低い	△ ①高齢者人口割合 1点 ②乳幼児人口割合 2点 ③障害者人口割合 1点 合計4点	△ ①高齢者人口割合 1点 ②乳幼児人口割合 1点 ③障害者人口割合 1点 合計3点	△ ①高齢者人口割合 1点 ②乳幼児人口割合 1点 ③障害者人口割合 1点 合計3点	○ ①高齢者人口割合 3点 ②乳幼児人口割合 1点 ③障害者人口割合 1点 合計5点 ※いずれの人口も他地区より多い。	○ ①高齢者人口割合 1点 ②乳幼児人口割合 3点 ③障害者人口割合 1点 合計5点	◎ ①高齢者人口割合 3点 ②乳幼児人口割合 3点 ③障害者人口割合 1点 合計7点 ※いずれの人口も他地区より多い。	◎ ①高齢者人口割合 3点 ②乳幼児人口割合 2点 ③障害者人口割合 1点 合計6点	◎ ①高齢者人口割合 3点 ②乳幼児人口割合 2点 ③障害者人口割合 1点 合計6点 ※乳幼児人口は他地区より多い。	◎ ①高齢者人口割合 3点 ②乳幼児人口割合 1点 ③障害者人口割合 3点 合計7点	○ ①高齢者人口割合 3点 ②乳幼児人口割合 1点 ③障害者人口割合 1点 合計5点 ※高齢者人口及び乳幼児人口は他地区より多い。	◎ ①高齢者人口割合 3点 ②乳幼児人口割合 2点 ③障害者人口割合 1点 合計6点
△：合計点が3点～4点、○：合計点が5点、◎：合計点が6点～7点として評価する。											
まちづくり等の動き	○ 両国駅北側において、良好な開発を誘導し、公的空間の整備促進を図るため、地区全体のまちづくりの考え方の取りまどめを予定している。また、隅田川沿川地区（蔵前橋～駒形橋周辺エリア）においては、大規模な民間開発事業が予定されており、あわせて周辺の公共施設整備を行う必要がある。	◎ 2030年代半ばの地下鉄8号線（有楽町線）豊洲-住吉間の延伸に伴い、錦糸町駅周辺のまちづくりの検討が進められている。	△ 特になし	◎ 地区計画等により押上駅北側のまちづくりを推進しており、東武伊勢崎線連続立体交差事業とともに、補助114号線（言問通り）の拡幅事業が実施されている。今後は北口交通広場を含め周辺の街路整備事業が予定されている。	△ 特になし	◎ 現在、東武曳舟駅周辺地区まちづくり方針を策定中であり、今後、市街地再開発事業とともに補助326号線（曳舟たから通り）の拡幅整備にあわせた駅前交通広場の整備が予定されている。	△ 特になし	△ 特になし	○ 補助第120号線（鐘ヶ淵通り）の拡幅整備事業及び鉄道立体化の早期実現などに向けたまちづくり計画を現在改定中である。	○ 地区計画等により、教育・文化・産業が調和するまちづくりが行われている。今後は都営住宅の一部建替えが予定されている。	△ 特になし